



佐世保市立大野中学校

所在地：佐世保市松瀬町 838 番地

校長名：諸熊 修一

生徒数：545名（20学級）

校訓：「至誠をもって生涯を貫こう」

1 特色ある学校づくりに対する基本姿勢

大野中学校の教育目標は「大きな志と真心を持ち、のびる生徒の育成」です。人権尊重の視点に立った学校づくりに取り組むことで、生徒の集団への所属感と安心感、互いに認め合う関係、主体的に学び合う姿勢と態度を養い、学校教育目標の達成を目指しています。

本年度は、学校スローガンを「大野一心」とし、自己実現への力を育むために、次の視点で特色ある学校づくりを進めています。

- (1) のびる知性
- (2) のびる徳性
- (3) のびる体力・自信
- (4) 開かれた学校づくり

特色ある取組として、講師の先生をお招きしての講演会等により「本物に触れる」機会の充実を図りました。



2 実践内容・成果

(1) のびる知性

【人権・平和意識の向上】

人権・平和意識の向上のため、全学年を対象に外部講師による学習会を開催し、「本物に触れる」機会の充実を図りました。

今年度の人権学習の年間テーマは「for me for you for us (明日) ～みんなが安心して生活できる大野中にしよう～」として、これまで様々な行事をとおして機会の充実を図ってきました。詳細は以下のとおりです。生徒の感想や生活の様子からも顕著な教育効果が感じられました。

- ・6月21日～23日に学年別集会として、「人権学習って何なん？」を演題とし、同和教育推進教員による体験参加型学習及び振り返りを行いました。

講師 本校職員 尾崎 雄司 教諭（同和教育推進教員）

- ・図書ボランティア（パセリの会）により、図書室の運営協力をいただいた。
- ・12月18日に全学年対象とし、人権講演会として「かけがえのない明日を大切にするために～自分を大切にできていますか?～」をテーマに3兄弟バンド「一途」のリーダー、どんちゃんによるセミナー「どん塾」の講演をいただいた。

他にも同和教育推進教員を中心に「本物に触れる」機会の充実のため事業効果のある行事を企画し実施しました。



(2) のびる徳性

【校内外における体験活動の充実】

・ 職場体験学習

社会性を育むために、学校だけでは学ぶことができない体験学習や講演を聞く機会を推進しました。今年度は職場体験学習を実施し、明確な目的意識をもたせ、それぞれの学習活動に臨ませることができました。このことは、本校の教育目標「大きな志と真心を持ち、のびる生徒の育成」に迫ることができたと思います。

- ・ 9月13日～15日にかけて2年生による職場体験を実施しました。
- ・ 10月19日の合唱コンクールでは高校より音楽専門の教員を招き審査及び好評をいただきました。

このことは、本校の教育目標「大きな志と真心を持ち、のびる生徒の育成」に迫ることができました。

【横断幕の掲示による意識の高揚】

生徒会スローガンの横断幕、挨拶運動ののぼりデザインを生徒会役員に考えてもらい、自分たちの取組として活用しました。また、専門部活動を充実し、ボランティア活動を実施することで、思いやり、配慮の心を養い、生徒の自尊感情を高める活動となりました。各種大会出場選手の横断幕を作成し、登下校時、移動教室時に生徒の目に触れるところへの掲示を行いました。



(3) のびる体力・自信

【健康教育の推進】

- ・ 11月15日に学校歯科医による歯科講話「体の健康は健口から～生活習慣の乱れから始まる虫歯と歯周病～」を実施しました。全学年、職員及び保護者を対象に体育館で行いました。
- ・ 11月29日に薬物乱用防止教室を実施しました。講話を長崎大学大学院薬学研究科 名誉教授 山本 経之氏に語っていただくことで、本校の特色ある学校づくりの柱である「みんなが安心できる学校・社会を作ろう ～知る・気づく・行動する～」を実践することができました。
- ・ 12月13日に性教育講演会として、市保健福祉部健康づくり課の保健師を招聘し、3年生及び職員、保護者を対象に、性に関する正しい知識だけでなく、生涯にわたって他人を尊重する態度を育てることを目標に実施しました。

生徒たちに「命」、「人権」、「健康」、「人とのつながり」の大切さについて実感を伴って理解させることができました。

(4) 開かれた学校づくり

保護者、地域と共に子どもを育てるという学校の姿勢を伝えることで、保護者にとって「通わせたい学校づくり」を推進してまいりました。学校の教育活動や各講演会についての紹介などを学校だよりやHPの活用により、保護者・地域に積極的に発信することができました。

また、地域への積極的な参加として、生徒会のリーダーを中心に、地域交流の一環として、門松づくりや長距離歩行に参加しました。本校のPTA・地域・おやじの会の活動は非常に活発で子どもたちのために、日々何かができるかを追求していただき感謝しております。この活動をとおして、子どもたちの体力の増進と、心の成長を促すだけでなく、地域への情報発信及び生徒への達成感や成就感、情操心、芸術への興味・関心を高めることができました。

今年度は、人権教育を柱にしながら、知性、徳性、体力・自信を伸ばし、本校の教育目標で本事業テーマでもある「大きな志と真心を持ち、のびる生徒の育成」に迫る教育活動を続けてきました。さらには、本事業を活用し、全職員で共通理解、共通実践のもと、本校生徒の豊かな心を培う体験的な学習活動や、確かな学力を身に付ける教育活動の充実を図り、特色ある開かれた学校づくりを推進していきたいと思っています。